

平成31年2月13日

てんたいばし

天大橋に「道路メンテナンス技術集団」を派遣

～地方公共団体管理の老朽橋梁に対する直轄診断（鹿児島初！）を実施～

- 道路の老朽化に関しては、多くの施設を管理している地方公共団体に対して、財政面、技術面等でこれまで以上の支援が求められています。
- 国土交通省では、地方公共団体への支援として、要請により緊急的かつ高度な技術力を要する施設について、地方整備局、国土技術政策総合研究所、土木研究所の職員等で構成する「道路メンテナンス技術集団」による直轄診断を平成26年度より実施しています。
- 九州地方整備局では、鹿児島初となる直轄診断を鹿児島県薩摩川内市が管理する天大橋において、下記のとおり道路メンテナンス技術集団による現地調査を開始しますので、お知らせします。

記

■日時 平成31年2月18日（月）13時30分～15時30分

■場所 てんたいばし かごしまけん さつません だいしひら さちょう 天大橋（鹿児島県薩摩川内市平佐町）橋長517.57m

■予定 13：30～ 診断方法の説明等（薩摩川内市役所 3階 第二委員会室）

14：15～ てんたいばし 天大橋の直轄診断（現地）

15：00～ 当日の作業報告（現地）

〔添付資料〕

別紙1 直轄診断、道路メンテナンス技術集団

別紙3 集合場所位置図

別紙2 天大橋の概要

別紙4 送信票

※報道関係者の皆様へ

- ・当日の取材及び撮影は可能です。
- ・当日取材される予定の方は、別途「当日の流れ」をお知らせ致しますので、別紙4「送信票」に記入の上、2月15日（金）12時までに下記FAX宛に送付をお願いします。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 TEL：092-471-6331（代表） FAX：092-476-3481

道路部 道路保全企画官 あさい ひろみ 浅井 博海（内線4121）道路構造保全官 うばやし やすひこ 鵜林 保彦（内線4122）

鹿児島国道事務所 TEL：099-216-3111（代表）

技術副所長 ごたんだ のぶゆき 五反田 信幸（内線205）

【直轄診断】

「橋梁、トンネル等の道路施設については、各道路管理者が責任を持って管理する」という原則の下、それでもなお、地方公共団体の技術力等に鑑みて支援が必要なもの(複雑な構造を有するもの、損傷の度合いが著しいもの、社会的に重要なもの、等)に限り、国が地方整備局、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人土木研究所の職員で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣し、技術的な助言を行うもの。

【道路メンテナンス技術集団メンバー】

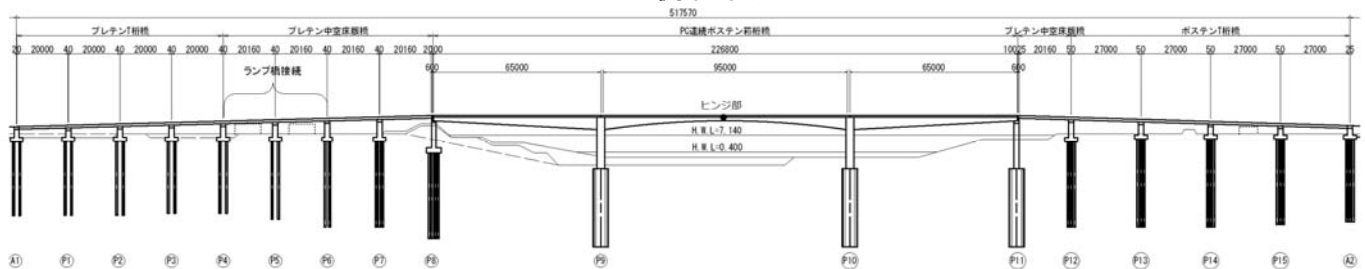
九州地方整備局	道路部	道路保全企画官 (リーダー)
同	道路部	道路構造保全官
同	鹿児島国道事務所	技術副所長
同	大隅河川国道事務所	技術副所長
同	熊本河川国道事務所	総括保全対策官
同	九州技術事務所	総括技術情報管理官
国土技術政策総合研究所	道路構造物研究部	橋梁研究室長
国立研究開発法人	土木研究所	
	構造物メンテナンス研究センター	上席研究員
同	先端材料資源研究センター	上席研究員

てんたいばし 天大橋の概要

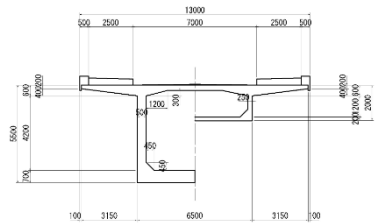
別紙2



側面図



断面図



位置図



緊急性・高度な技術力の
必要性

ASRによる劣化が疑われ、劣化原因の特定
や補修工法の検討に
高度な技術力が必要。

天大橋

天大橋 諸元（供用年 昭和59年）「1984年」

PC4径間単純プレT桁+ PC4径間単純プレ中空床版+PC3径間連続ボス箱桁
+単純プレ中空床版+PC4径間単純ボスT桁

橋長 517.57m 幅員 13.0m 16径間

この背景地図等データは、国土地理院の電子国土
Webシステムから配信されたものである。

ASR: アルカリ骨材反応、水の介在によりコンクリート中の水酸化アルカリと骨材中の反応性骨材との化学反応により生成されるアルカリシリカゲルが吸水に伴う膨張によって、コンクリートにひびわれを発生させる現象をいう。